Creative Enzymes®

ネイティブウサギピルビン酸キナーゼ/乳酸脱水素酵素

Cat. No. NATE-0568

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	ウサギの筋肉からの乳酸脱水素酵素はアスコルビン酸によって抑制されることがあります。アルドラーゼとアクチンはこの抑制効果を阻害することが示されています。ピルビン酸キナーゼは、活性化が起こるためにそれぞれMg2+およびK+の二価および一価のカチオンを必要とします。
用途	ウサギ筋肉由来のピルビン酸キナーゼは、アデノシン5′-三リン酸の立体構造に関する核磁気緩和研究を評価するための研究に使用されました。また、推定均一なタンパク質調製物の不均一性を調□する研究にも使用されました。
別名	ピルビン酸キナーゼ/乳酸脱水素酵素; PK/LDH酵素

製品情報

種	ウサギ
由来	ウサギの筋肉
形態	緩衝された水性グリセロール溶液
活性	900-1400 単位/mL 乳酸脱水素酵素; 600-1,000 単位/mL ピルビン酸キナーゼ
緩衝液	10 mM HEPES、pH 7.0、100 mM KCl、0.1 mM EDTAを含む50%グリセロールの溶液
単位定義	ピルビン酸キナーゼ活性：1ユニットは、pH 7.6、37°Cで1分あたり1.0μモルのホスホ（エノール）ピルビン酸をピルビン酸に□換します。乳酸脱水素酵素活性：1ユニットは、pH 7.5、37°Cで1分あたり1.0μモルのピルビン酸をL-乳酸に還元します。

保管・発送情報

安定性	−20°C